

8-2 商品の取扱状況を確認する

概要

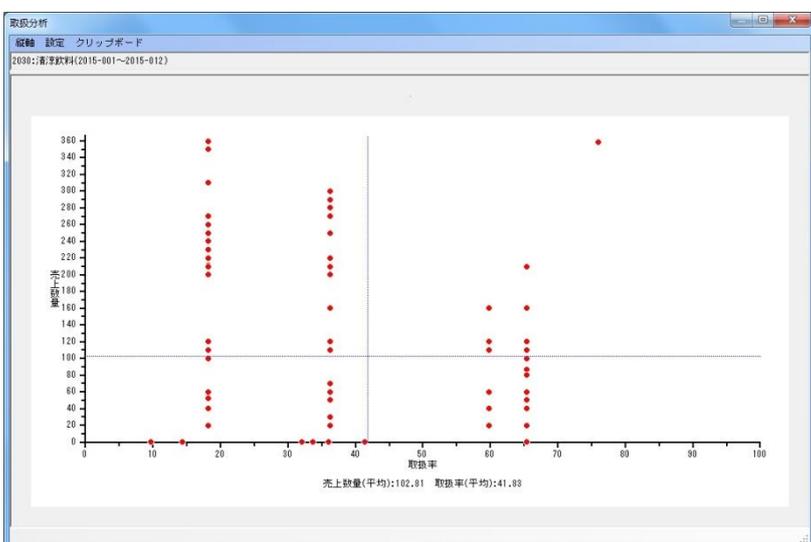
カテゴリと分析期間を設定して、各店舗で展開している商品の取扱率を確認することができます。

また、ABC分析の結果を反映させることができるため、取扱率は高いが売れていない商品(カット候補商品)や取扱率は低いが売れている商品(拡販候補商品)などを確認する場合に活用できます。

起動方法



操作方法



1. [棚割操作] - [取扱分析] をクリックします。
2. 対象情報で「部門」や「カテゴリ」を選択します。
3. 分析期間を設定します。
4. 表示単位を設定して実行します。
5. 集計商品分類を選択します。
6. 「メインタイトル」と「サブタイトル」を設定します。
7. [詳細設定] より用紙方向や表示単位などを設定します。
8. [実行] をクリックします。

縦軸を変更する

[縦軸] を選択すると設定できる項目が表示されます。

縦軸に表示させたい項目一覧より選択するとグラフに反映されます。

ABC分析を反映させる

ABC分析の分析結果を反映させる場合には、[設定] より「点色の設定」でABC分析を設定します。

ABC区分点の「AB」と「BC」の値を変更して設定するとグラフに反映されます。

クリップボードにコピーする

表示させたグラフは [クリップボード] を選択するとクリップボードへコピーされます。

Excel や PowerPoint を開いてから貼り付けを実行すると、コピーしたグラフが貼りつきます。

該当商品の確認

該当商品を確認する

グラフに点在する点をドラッグすると該当商品が表示されます。

複数商品を対象にする場合には点をまとめてドラッグします。

採用店舗を確認する

選択商品一覧の画面で、[表示設定] をクリックします。

「取扱店舗一覧表示」を有効にすると、各アイテムがどの店舗で採用されているかを確認できます。

また、選択可能項目より「取扱数」や「取扱率」を表示項目に含めると取扱状況を数値で確認することも可能です。

陳列されている売場を検索する

1. 選択商品一覧の画面で陳列されている売場を確認したい商品を有効にします。
2. [陳列検索] を選択します。
3. 検索画面で部門、カテゴリ、店舗を選択します。
4. どの時点での陳列商品を検索するかを棚割変更日で設定します。

現状	本日付以前 (本日付を含む) で過去直近の情報を対象にします
入力日の直近過去	入力日付以前 (入力日付を含む) の過去直近の情報を対象にします
入力日の直近未来	入力日付以降 (入力日付を含む) の直近未来の情報を対象にします

5. 出力項目を設定します。
選択可能項目より出力したい項目を選択して [追加] をクリックします。(もしくは出力したい項目をダブルクリックします)
6. 出力先から出力時の形式を選択します。
7. [実行] をクリックします。

特記事項

- 取扱分析で表示させたグラフは Excel や PDF への出力ができません。
- ABC 分析を反映させて Z 区分で表示された商品 (点) は売上情報が登録されていない商品となります。